

教育だより

第206号

令和6年(2024年)1月31日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎5984-5609

「情報リテラシー」についてご家族で話してみませんか

「情報リテラシー」とは、情報機器の取扱いやモラルなどを含んだ、情報を正しく活用していく力のことです。

区立小中学校では、児童・生徒がタブレットパソコンを様々な学習で活用しています。学校以外でも、スマートフォンやゲーム端末などから、インターネットを介して社会とつながる機会が増えています。SNSに個人情報を投稿してしまう、オンラインゲームに多額の課金をしてしまうなど、使い方によっては保護者が予想しなかったトラブルに発展する可能性があります。

このような事態を避けるためには、子どもたちが「情報リテラシー」を身に付けることが大切です。

教育委員会では、設問に回答することで、インターネットを介する機器の適切な使用方法をご家族で話すきっかけとなるよう「情報リテラシーチェックシート」を作成しています。

下記の二次元コードや区立小中学校のタブレットパソコンのブックマークからご利用いただけます。ぜひご活用ください。



小学校低学年向け



小学校高学年向け



中学生向け



〈情報リテラシーについてご家族で確認してみましょう。〉

Q SNSなどの利用について、家族でルールを決めている。

Q 写真を撮ったり、録画したりする際は、撮影が許可されている場所か確認したり、写る本人の許可を取ったりしている。

Q 長時間続けて画面を見ないように意識している。

【問合せ】教育施策課 教育施策担当係(電話03-5984-1290)

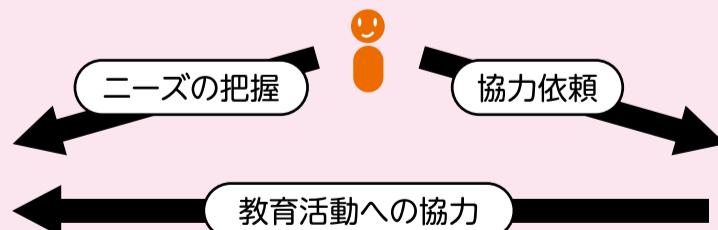
地域の力で学校の教育活動を充実させるために

区立幼稚園・小中学校で「学校・地域連携事業」を進めています

学校・地域連携事業は、地域の方々のご協力のもと、学校の教育活動の充実を目指すものです。事業実施8年目となる令和5年度も、昨年度に引き続き、区立の全幼稚園・小中学校で実施しました。

各校には、地域と学校の橋渡し役として「学校支援コーディネーター」を配置しています。学校支援コーディネーターは、学校のニーズに応じて、地域の方への協力依頼や計画、準備のサポートなどを行っています。

学校支援コーディネーター



例)授業の補助、ゲストティーチャー、放課後学習の支援、部活動指導補助、学校図書館運営支援、花壇の整備、消毒など



生活科出前授業(向山小学校)



福祉体験学習(上石神井中学校)

【問合せ】教育指導課 サポート人材推進係(電話03-5984-1312)

上石神井北小学校の新校舎が完成しました

令和4年3月から校舎の改築工事に着手し、令和5年7月に新校舎が完成しました（グラウンドは令和6年8月完成予定）。



施設の特色

●伝統と文化を引き継ぐ新校舎

旧校舎のイメージを継承した赤レンガタイルを校舎外観や昇降口に取り入れました。また、旧校舎で親しまれた記念樹のケヤキやサクラは新校舎のベンチに生まれ変わりました。

●子どもたちが楽しく伸び伸びと学べる学校

普通教室は日当たりのよい南側に配置し、学年ごとのまとまりがある生活ができるよう、学年ごとにトイレや流し台を設置しました。また、地域と連携しながら、くりりんの森（自然観察園）を保存するとともに各所に緑地を整備することで、児童の自然環境への関心をはぐくみます。

●安全でゆとりがあり、誰もが安心して過ごせる学校

敷地内や建物内からの見通しを確保し、防犯性を備えた安心感のある学校づくりを行いました。また、誰もが利用しやすいよう、段差解消、バリアフリートイレやエレベーターの設置など、バリアフリーに対応しています。

【問合せ】学校施設課 学校整備担当係（電話03-5984-1072）

令和5年度 練馬区教育委員会 児童・生徒表彰

教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している子どもたちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。

令和5年度は、スポーツ・文化芸術などで活躍した、個人358名と団体3組の表彰者を決定しました。表彰状は各学校で授与されます。

対象となった児童・生徒の氏名などの詳細については、下記の二次元コードを読み取るか、区ホームページから「練馬区児童・生徒表彰」で検索してください。



【ホームページアドレス】

[https://www.city.nerima.tokyo.jp/
kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/hyoesha.html](https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/hyoesha.html)



【問合せ】教育総務課 庶務係（電話03-5984-5609）

第42回練馬区学校保健大会を開催

令和5年12月14日、生涯学習センターにて保護者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、区立学校の教職員などの参加により「練馬区学校保健大会」を開催しました。この大会は、学校保健関係者が一堂に会し、学校保健の課題について共通理解を広め、一層の協力を推進するために年1回開催しています。

当日は会場、オンライン、合わせて約300名の方々に参加いただきました。

大会では、学校歯科医部会が「練馬区児童・生徒の学校歯科保健活動について」研究発表を行いました。むし歯予防のためのフッ化物洗口について知ることができます。

特別講演には、昭和大学附属病院内学級担当の副島賢和准教授をお招きし、「喪失による傷つきからの回復に必要なかかわり～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～」をテーマにお話をいただきました。病気に限らず様々な傷つきを抱え喪失感を持つ子どもの行動には大切にすべき感情が含まれていること、子どもの成長・回復を支えるために学校保健関係者の必要なかかわりなどについて講演をいただきました。

これからも、このような機会を通じて学校保健関係者の相互理解を深め、連携を図ることで、子どもたちの健全育成につなげていきます。



【問合せ】保健給食課 学校保健係（電話03-5984-5729）

学校応援団の紹介

No.32

地域の方々で構成される「学校応援団」は、「学校開放事業」などを通じて子どもや地域のために開かれた小学校づくりを目指して、活動しています。今回は、昨年10月に北原小学校で行われた応援団まつり(スマイルひろばフェスティバル)について紹介します。



北原小学校応援団

図書館開放で工作



どのシールにする？
何の絵を描こう？

上手に回るコツはね…



コマづくり

缶つみ



慎重に慎重に…

やかんカーリング



ちょっと強過ぎたか～

北原小学校応援団による応援団まつりは
地域団体やねりっこクラブの協力もあり、
子どもたちが各ブースで様々なゲームを
楽しむことができました。



キックボーリング



全部回るとお土産も!

【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係(電話03-5984-1057)

高松保育園

心と体を育む生活リズム

～みんなで育もう元気なこころ、元気な体～

楽しく学ぼう！



健康教育
1歳児から5歳児まで。
年齢に合わせて伝えます。

ペーパーサート(紙人形劇)
「夜ふかしおにと
はやねちゃん」

子どもが夢中になれる工夫！

くじら列車
9時までに寝ると元気になれるよ！



保護者の声
・子どもも大人も意識するきっかけになりました。
・良い取組ですね、これからも続けてほしいです。

親子で取り組もう！

イベント

親子で生活習慣を見直そう
『できたら貼ってね!!
玉入れシール』



楽しみながら続けよう！

職員劇

はやねはやおき劇場



子どもたちの姿に変化が見られています。
これからも、子どもたちの健康をみんなで
支えていきたいです。

【問合せ】保育課 管理係(電話03-5984-5839)

令和6年度 ジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します

小学5・6年生と中学生を対象とし、地域や学校などで仲間づくりのリーダーとして役立つよう、グループ活動の楽しさやルール、レクリエーション活動の技術や知識などを学ぶ「ジュニアリーダー養成講習会」の受講生を募集します。

講習会では、野外活動や地域に関心を持てるプログラムを楽しみながら体験できます。

運営・指導は「練馬区青少年委員会」とジュニアリーダー養成講習会を修了した高校生・大学生年代の「青年リーダー」が行います。受講修了者は、地域のボランティア活動などにも参加しています。

詳しくは、区立小中学校で配布する募集案内または区ホームページをご覧のうえ、令和6年2月6日(火)【必着】までに下記の二次元コードからお申込みください。二次元コードからの申込みが難しい場合には、区ホームページにある申込書にご記入のうえ、郵送か青少年課窓口(区役所本庁舎11階)までご持参ください。

※区立小中学校以外の方は区ホームページをご覧いただけた担当係へお問合せください。

※区ホームページについては「練馬区ジュニアリーダー養成講習会」で検索してください。

※お申込み対象者は、小学4年生～中学2年生です(令和5年度時点)。

【ホームページアドレス】<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/seishonen/juniorleader/index.html>



～講習会での様子～

▲お申込みは
こちら

【問合せ】青少年課 青少年係(電話03-5984-4691)

令和6年度“社会を明るくする運動”ポスター・チラシの原画を募集します

“社会を明るくする運動”は、すべての人が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

同運動の強調月間である7月に、公設掲示板などに掲示するポスターや、区立施設や区立小中学校で配布するチラシの原画を募集します。みなさんのご応募お待ちしています。

募集要領



⑤更生ペンギンのホゴちゃん

▼対象者：中学生

▼締切り：令和6年2月22日(木)

▼応募規格

- 用紙：画用紙 八つ切り(380mm×270mm)
- 描画：水彩絵の具など
- 提出：作品裏面に①学校名、②学年、③氏名(ふりがな)、④電話番号を記入のうえ、区立中学校に通っている方は、学校の指定する日までに学校に提出してください。区立中学校以外の方は、持参または郵送で〒176-8501 区役所内青少年課青少年係まで送付してください。

▼お願い：社会を明るくする運動の趣旨に沿って作成してください。

【問合せ】青少年課 青少年係(電話03-5984-4691)

新しい年を迎えて～教育委員会からのごあいさつ～

さて、今年は 教育委員会教育長 堀 和夫



本年4月から、小学校の全教科書が変わります。これまでと同じ出版社のものであっても、内容が変更されています。今回の変更は、デジタル化により紙の教科書の中に、デジタルコードが記載され、より深い調べ学習ができるようになっています。また、英語科の教科書の一部分に音声などが収録されています。既に、児童・生徒全員に配布しているタブレットパソコンにより、相談や意見募集などにも活用しています。

子どもたちの将来に向けて、ICTに限らず様々な教育活動を進めていきます。

教育は未来を創る 委員 仲山 英之

学校に出向いて行う出前教育委員会の折、6年生の一人に「○○は未来を創る」の○○に何を入れますかと尋ねたところ、ほぼ即答で「教育」と答えました。嬉しく思うとともに大人に課された責任を感じました。世界は今、多くの難題に直面していますが、子どもたちはそれらを乗り越え前に進む力を秘めているはずです。未来のためにその力を精一杯育んでいかなければならぬと改めて感じました。



研究発表会で感じしたこと 委員 岡田 行雄

11月、小学校の研究発表会にお伺いしました。そこでは児童がチャットGPTを使って話し合い活動をしている姿を見ることが出来ました。新しい機器を活用しながら学びを深めている児童の姿に心が震え、また、1年生から6年生まで元気いっぱいに活動できるありがたさを感じました。新型コロナが下火になり、ようやく正常な教育活動が戻ってきました。今年もそれが継続できますよう祈ります。



今を生きる 委員 中田 尚代

「あなたの『これから』があなたの『これまで』を決める」理論物理学者の佐治晴夫氏の言葉です。私はこの言葉に勇気づけられました。人は過去を変えることもやり直すことも出来ません。失敗や後悔があるのも人生です。でも、この言葉に出会い、『これから』の生き方が『これまで』の意味を決めるのであれば、今この瞬間を大事にして歩んで行けば良いのだと考えるようになりました。新年を迎えました。令和6年もしっかりと前を向いて『これから』を生きていきましょう。



ウェルビーイング 委員 森山 瑞江

この言葉の意味は、「持続可能な多面的な幸せ」を指し、心身ともに満たされた状態を表しています。しかし、それは一人では実現できません。社会や学校もコロナ禍からようやく通常に戻りつつあり、他者とのつながりが一層大切になってくると思います。ますます学校や地域が一体となって、しっかりと子どもたちを見守り、育んでいきたいと思います。希望をもって新年のスタートです。

出前教育委員会を 実施しています

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立学校に出向いて会議を開く「出前教育委員会」を実施しています。今年度は、大泉第六小学校(11月)で行いました。

また、出前教育委員会では、教育委員が児童・生徒などから直接、意見や要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。

意見交換会でいただいた質問の一部を要約してご紹介します。

《児童》

質問：教育委員として働くためにはどのような勉強をすればよいですか？また、必要な資格はありますか？

回答：教育長は、教育行政をよく知っている人の中から区長が区議会の同意を得て任命されます。教育委員は教育、学術および文化についてよく知っている人の中から、区長が区議会の同意を得て任命されます。

「こうしたなられます」というお答えはできませんが、みなさんがこれから大人になり、教育に関わる仕事を選ぶことや、地域や学校での活動に積極的に取り組むことで教育委員になることがあるかもしれません。そういう仕事や活動には、あらゆる科目的勉強が役に立つと思いますので、学習に励んでください。

《児童》

質問：移動教室の場所は、どのようにして決めていますか？

回答：どの小学校がどの場所の移動教室に行くかは、区立小学校の校長先生の代表が移動教室対策委員会という会議で話し合って決めています。各校の希望を調査し、前の年と続けて同じ場所にならないように、割り振りを行っています。

みなさんが安全に参加できるように、対策委員、先生、教育委員会事務局が協力し、時間をかけて計画を作っています。移動教室を通して自然に触れ合う体験をしたり、普段は見られない施設の見学をしたりすることで、教科書で学んだことを実際に体験し、知識を広げていってほしいと思います。

《児童》

質問：ランドセルが重いので、デジタル教科書になつたらいいなと思っています。教科書のデジタル化については、どのように考えていますか？

回答：紙の教科書の方が勉強したことの内容が理解しやすいという意見もあり、どのように紙とデジタルを使い分けているかという話し合いが今、日本全体でされています。

ランドセルが重たいということですが、区立学校では、おうちであまり使わない教科書や教材を学校に置いておくなどの対応をしています。ぜひみなさん一人ひとりも、必要なものを選択して持ち帰るなど、工夫をしてみてください。



教育委員会の様子



意見交換会の様子



※意見交換会の概要は区ホームページに掲載しています。

【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/kyoikuiinkai/ikenkoukankai.html>

【問合せ】教育総務課 庶務係(電話03-5984-5609)

「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしています。下記のホームページアドレス、または二次元コードからアクセスし、「教育だよりへのご感想・ご要望について」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。

教育総務課 庶務係 <教育だより ホームページアドレス>
<<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyokudayori.html>>

